

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和3年7月5日

施設名	高知県立人権啓発センター	所管課	人権・男女共同参画課
-----	--------------	-----	------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県人権啓発センター	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設所在地	高知市本町4丁目1番37号		
事業内容	1. 施設利用に関する業務 ・施設利用の許可等 ・施設利用の許可の取消し等その他の利用の許可に関する業務 (施設:ホール、視聴覚室、図書資料室兼閲覧室) 2. ホール使用料の徴収に関する業務 3. 施設および設備の維持・管理 清掃、警備、電気、設備の保守点検等		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 面積：丸ノ内ビル(3,453.4m ²)内4F～6F(1,443.81m ²) 施設：4F 視聴覚室(定員48人)(利用前日までに申請。 ただし、人権に関する利用に限る。) 5F 図書資料室兼閲覧室 6F ホール(定員270名)(利用10日前までに申請) 開館時間：9:00～17:00 休館日：土、日、祝祭日及び年末年始		
職員体制	常勤職員:7人 非常勤職員:5人 臨時職員:1人 合計:13人 (職員数はR3年4月1日現在)		

2 収支の状況

単位:千円

		令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)
収入	県支出金	10,520	10,618	10,398
	使用料・手数料	0	0	0
	その他	0	0	0
	収入計 (a)	10,520	10,618	10,398
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	9,927	9,924	10,029
	人件費	357	357	369
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	10,284	10,281	10,398
収支差額 (a)－(b)		236	337	0

3 利用状況

	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	18,802	5,845	10,000
②利用者意見等の反映		<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・平成25年5月から「意見箱」を設置している。 ・例年、ホール利用団体へのアンケートや「意見箱」に複数の意見が寄せられるが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が大幅に減少したこともあり、要望等はなかった。 	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者意見等を踏まえた対策 ○ その他 			
③その他特記事項			

4 令和2年度業務評価

項目	状況説明																							
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定書に基づき適正に管理運営されている。 ・消防計画による消防訓練を丸ノ内ビル全体として(社福)高知県社会福祉協議会と合同で実施している。 ・平成18年度からAEDを設置。令和2年度、耐用年数を勘案し、機器を更新。センター利用者の緊急時に対応できるよう努めている。 また、日々の点検確認やAEDの電池交換も行われている。 ・地震対策マニュアルをビルの管理者である(社福)高知県社会福祉協議会と作成した。(平成24年9月) ・備品管理については、耐用年数を超えて長期間使用していない備品が多数あったため、備品の状態を両者で確認後、適切に廃棄した。 ・物品購入は、再生紙購入等「高知県グリーン購入基本方針」に基づいています。 ・平成23年度から「高知県環境マネジメントシステム」に取り組んでいます。 ・施設賠償責任保険の補償範囲や金額、特約等は適切である。 ・個人情報の保護については、(公財)高知県人権啓発センター個人情報保護要綱等を設けるとともに、これに基づき適正に執行している。 																							
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性向上のため、ホームページ上に利用申請書や予約状況を掲載している。 また、予約状況を随時更新する等、利用者の立場に立った配慮がなされている。 ・令和2年度は、「2020人権週間」広報啓発事業をきっかけに、SNS (Facebook、Twitter、Youtube)を活用し、幅広い層に向け情報発信を実施した。 ・コロナ禍にあっても来館者が安心・安全に利用できるよう、地方創生臨時交付金等を活用し、サーモグラフィや空気殺菌装置等を購入した。また、オンライン研修等の実施に向け、インターネット回線を敷設した。 ・令和3年度にはトイレの改修工事を実施予定。 																							
③利用実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">利用人員(利用回数)の年度推移</th> <th>平成30年度年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6Fホール</td> <td>17,127人(154回)</td> <td>17,145人(154回)</td> <td>4,662人(77回)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>視聴覚室</td> <td>974人(38回)</td> <td>820人(27回)</td> <td>440人(22回)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ライブラリー</td> <td>731人</td> <td>837人</td> <td>743人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				利用人員(利用回数)の年度推移		平成30年度年度	令和元年度	令和2年度	6Fホール	17,127人(154回)	17,145人(154回)	4,662人(77回)		視聴覚室	974人(38回)	820人(27回)	440人(22回)		ライブラリー	731人	837人	743人	
利用人員(利用回数)の年度推移		平成30年度年度	令和元年度	令和2年度																				
6Fホール	17,127人(154回)	17,145人(154回)	4,662人(77回)																					
視聴覚室	974人(38回)	820人(27回)	440人(22回)																					
ライブラリー	731人	837人	743人																					
④収支の状況	<p>ホールの使用料は昨年と比較し減少。 新型コロナウイルス感染症及び照明設備更新工事に伴うホールの一時、貸出し停止が影響している。</p> <p>※ ホール使用料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,951,150円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,739,790円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1,530,150円</td> </tr> </table>				平成30年度	2,951,150円	令和元年度	2,739,790円	令和2年度	1,530,150円														
平成30年度	2,951,150円																							
令和元年度	2,739,790円																							
令和2年度	1,530,150円																							
総合評価 B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理においては、丸ノ内ビルの管理者である(社福)高知県社会福祉協議会と連携し、仕様書どおりの業務が遂行されていた。 ・利用者へのサービスについては、利用者の要望に柔軟かつ速やかに対応できている。 ・情報発信については、HPや季刊誌、SNS (Facebook、Twitter、Youtube)を活用し、積極的に取組を周知できている。 ・施設設備の老朽化に関しては、段階的に更新を実施中。 ※令和2年度は照明設備更新工事、令和3年度はトイレ改修工事を予定している。 ・備品管理については、耐用年数を超え、長期間使用していない備品が多数あったため、備品の状態を確認後、適切に廃棄した。 <p>以上のことから、概ね仕様書の内容どおりに適正な管理が行われたと認められる。</p> <p>また、施設の貸し出しについては、新たにホールや視聴覚室にインターネット回線を敷設し、オンラインセミナーなどに対応できるよう整備した。</p> <p>今後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じながらも、施設を積極的に利用いただけるよう広報等の取組をお願いしたい。</p>																							

A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの

B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの

C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの

D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの